

【委員構成】

- 職域保健関係機関5名（須崎労働基準監督署、全国健康保険協会高知支部、須崎地域産業保健センター、須崎商工会議所、土佐くろしお農業協同組合）
- 保健医療関係団体4名（高岡郡医師会、高知県薬剤師会高陵支部、くぼかわ病院、高知県歯科衛生士会西部支部）
- 住民代表2名（管内健康づくり婦人会連合会長、NPO法人くぼかわスポーツクラブ副会長）
- 地域保健関係機関5市町（須崎市、中土佐町、梶原町、津野町、四万十町）

【開催状況】

- 第1回（7月31日）：令和7年度の活動計画（案）について、壮年期の健康づくりへのアプローチ方法について
- 第2回（2月9日）：令和7年度の活動報告について、令和8年度の取組について

【取組実績】

【協議内容】

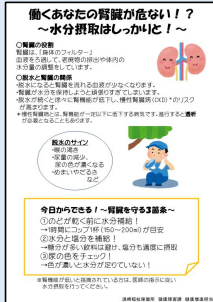
生活習慣病予防に向けたポピュレーションアプローチの強化

1 啓発活動の実施

- (1) 部会で啓発資料を作成し、関係機関での取組を推進  
内容：水分摂取の重要性（腎臓保護）  
活用：全国労働安全週間・衛生週間説明会、事業所訪問、職場の健康づくり応援研修会、出前健康教室 他
- (2) 地域のケーブルテレビを活用した啓発放映（11月）  
内容：健康チャレンジ（野菜摂取と朝食摂取）
- (3) 地域のイベント（JA土佐くろしお「JAまつり」、中土佐町「みんなで元気になる大会」）にブース出展  
内容：一日の野菜摂取目標量の重量当てクイズ、血圧測定、骨密度の測定等

2 事業所での主体的な健康づくり（健康経営）の取組促進  
健康管理担当者サポート事業の実施

- ・事業所訪問（20社）、建設業に対する禁煙支援サポート（チラシ作成・46社訪問）、出前健康教室（3社）、関係団体との連携による総会等での普及啓発（7回）
- ・職場の健康づくり応援研修会（1/27 63人）  
内容：「職場における心の健康づくり～メンタルヘルス不調者の早期発見と対応」



水分摂取啓発リーフレット



禁煙啓発リーフレット

血管病重症化予防対策の推進

- 1 特定健診受診率向上対策として、個別健診やみなし健診の受診者増加へ向けた具体的な取組方法について共有
- 2 糖尿病性腎症重症化予防対策  
糖尿病対策検討会で協議された内容について共有

健康寿命の延伸に向けた意識醸成と行動変容の促進

各委員からの活動報告・意見		成果及び課題
生活習慣病予防に向けたポピュレーションアプローチの強化	<p>特定健診・特定保健指導</p> <p>（職域保健関係）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・須崎労働基準監督署管内の労働災害の発生状況は、第3次産業と林業で全体の6割を占める。また、定期健康診断の有所見率は、全国、高知県と比較して高い水準にある。高年齢労働者の事故が増えており、高年齢女性の転倒が多い。</li> <li>・協会けんぽ高知支部では、令和8年度から、前年度に特定保健指導の対象となった方に、健診前通知を行い、健診前に自己改善に取り組んでもらう予定。</li> <li>・土佐くろしお農業協同組合では、3年前から、健診後、要精密検査・要医療となった職員に、その後病院を受診したかアンケートをとり、把握をしている。健診結果に要精密検査・要医療と書いてあるのに、自分には要経過観察だと思っている職員もおり、自分の状況をきちんと理解できていない人もいる。未受診者に対しては、受診勧奨と再調査を継続的に行っていく。</li> <li>（地域保健関係）</li> <li>・女性がんの夜間検診を実施、想定以上の申し込みがあった。受診者からタ方が受診しやすいとの声もあり、今後も受診しやすい環境づくりの工夫が求められる。（中土佐町）</li> </ul>	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水分摂取の重要性を伝える啓発資料を作成し、研修会等において活用した。</li> <li>・野菜摂取について、ケーブルテレビ放映や地域のイベントを活用し、子どもから高齢者までの幅広い層に対し、楽しんでもらいながら普及啓発することができた。</li> <li>・健康管理担当者サポート事業で市町と連携し、事業所での健診後の保健指導や受診勧奨の重要性について周知できた。また、メンタルヘルス予防について情報提供できた。</li> <li>・健康づくり支援薬局と連携して禁煙啓発リーフレットを作成し、喫煙率の高い建設業を中心に情報提供できた。</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健診を受けただけではなく、健診結果に応じて病院受診や具体的な生活習慣の行動変容に繋げることが必要。</li> <li>・保健指導対象者全員に受けさせている事業所がある一方、本人が希望しないからそれ以上の勧奨はしないという事業所も多くあり、保健指導の必要性の周知や事業所の健康経営の理解の促進が必要。</li> <li>・管内は喫煙率が高く、加熱式たばこであれば匂いもつかないし大丈夫だろうと考えている人もいるので、正しい情報を発信していくことが必要。</li> <li>・また、適正飲酒について、継続した取組が必要。</li> <li>・高年齢女性の転倒が多いため、骨粗鬆予防の啓発が必要。</li> </ul>
	<p>壮年期の健康づくり</p> <p>（保健医療関係）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村の特定健診や企業健診において、歯周病予防指導を実施。口の健康が全身の健康に繋がっていることを理解している人は、まだまだ少ないので継続した指導が必要。</li> <li>（住民代表）</li> <li>・くぼかわスポーツクラブにおいて、健康づくり教室を週2回程度開催し、定期的な運動の機会を作った。会員数が伸びることはなかったが、継続することが大切だと感じている。イベントで実施した骨密度測定は、参加者の関心が高かった。</li> <li>（地域保健関係）</li> <li>・健診会場で、アルコール依存に関するスクリーニングを実施。依存症の疑いがある人に対して、飲酒の習慣を聞き取り指導を行った。対象者は、壮年期前から飲酒量の増加が見られており、若いころからの適切な飲酒の習慣づけが必要。（津野町）</li> <li>・健康パスポートアプリの市町村独自ポイント制度を利用した取り組み（あるくポイント）を開始した。登録者数が2倍に増加し、壮年期の参加者が増え、働き盛り世代でも参加しやすく、モチベーションを保ちながら実施できる仕組みであると評価している。（四万十町）</li> <li>・最近、加熱式たばこを利用している人が多く、紙巻きたばここと違い匂いが少ない分、害が分かりづらいので周知が必要ではないかと思う。（四万十町）</li> </ul>	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高血圧予防を推進するため、健診会場で尿中の推定塩分摂取量の調査を実施し、減塩等の意識向上につながった。</li> <li>・糖尿病対策検討会の開催により、管内における医療機関と市町との連携や多職種連携の必要性の理解が進んだ。</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民が正しい知識を持って行動変容できる支援が必要。</li> <li>・家庭血圧測定的重要性について、継続した啓発が重要。</li> </ul>
血管病重症化予防対策の推進	<p>（保健医療関係）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・糖尿病は、体重を減らせばいいと考えている方もいるが、食事を減らすとカルシウムやビタミンDも不足するので、管理栄養士と連携し、食事指導をしている。</li> <li>・精度の高い血圧計は、高価なので職場で1台購入して備えてもらえればいいなと思う。</li> <li>（地域保健関係）</li> <li>・特定健診を集団健診で受けた方を対象に、尿中の推定塩分摂取量を調べ、健診結果送付時に一緒に結果を返している。健診結果報告会では、減塩味噌汁の試飲や、希望者には塩分濃度測定器を貸し出している。</li> <li>・家庭血圧測定必要性を啓発するため、健診で130/80mmHgぐらいの方には、測定の有無を確認したり、測る習慣がない方には、まず2週間測ることを提案し、血圧計の貸し出しを行っている。（須崎市）</li> </ul>	

## 令和8年度健康づくり推進部会の活動計画（案）

県目標	健康寿命の延伸に向けた意識醸成と行動変容の促進
須崎管内 重点目標	1 生活習慣病予防に向けたポピュレーションアプローチの強化 2 血管病重症化予防対策の推進

### ■ 健康づくり推進部会〔地域・職域連携推進協議会〕（年2回開催）

日本一の健康長寿県構想（第5期）及びよさこい健康プラン21（第5期）における県目標である「健康寿命の延伸に向けた意識醸成と行動変容の促進」を目指し、部会内で活動内容の共有・検討を行い、協働して推進する

第1回（7月）	・ 令和8年度の活動計画（案）について ・ 関係機関が連携した健康づくりの推進について
第2回（1月）	・ 令和8年度活動報告及び課題について ・ 令和9年度の取組の方向性について

### ■ 活動計画

<p>1 生活習慣病予防に向けたポピュレーションアプローチの強化</p> <p>(1) 生活習慣病予防の行動変容につながる取組の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域のケーブルテレビを活用した普及啓発</li> <li>○地域のイベントにおけるブース出展による普及啓発</li> </ul> <p>(2) 地域と職域が連携した健康づくりの取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○健康管理担当者サポート事業の継続：業種別健康課題（適正飲酒・禁煙）に応じた取組、高齢労働者への骨粗鬆症予防の啓発</li> <li>○高知家健康パスポートアプリや高知県メンタルヘルスサポートナビ等を活用した健康づくりの取組支援</li> </ul> <p>2 血管病重症化予防対策の推進</p> <p>(1) 特定健診受診率・特定保健指導実施率の向上対策の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○受診率向上に向けた医療機関等との連携継続と、壮年期・被扶養者対策の充実</li> <li>○民間事業者の活用や早期初回面談実施など、効果的な保健指導体制整備の強化</li> </ul> <p>(2) 糖尿病対策の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○糖尿病対策検討会の開催：年2回（7月・1月予定）</li> </ul> <p>(3) 循環器病対策（高血圧・たばこ対策）の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○減塩の啓発</li> <li>○禁煙支援及びCOPD（慢性閉塞性肺疾患）の啓発</li> </ul>
--